

デイサービスセンター ゴジカラ村

コロナ禍のデイサービスで何が出来るかを考え、同じ方向を向いて座っていただいたり、食事も横並びに座っていただいたりして感染予防対策をしています。今までは集団で行っていた体操やゲームを、職員でアイデアを出し合って利用者さんが自分で選べる多種多様な豊富なプログラムメニューに変更しました。そうしたことで、「あっ、将棋が好きだったんですね!」という新しい発見がたくさんありました。その他にも、ボランティアさんから「外で歌うので、施設の中から聴いていただくのはどうですか?」という温かいお言葉もいただき、現在検討中です。これからも、アイデアと温かさでコロナ禍を乗り越えます。



information デイサービスセンター ゴジカラ村

お風呂が 新しくなりました!

来年、開業20周年を迎えるにあたり、所々古くなってきたお風呂場をリニューアルしました。陽の光をたっぷり取り込み、明るくきれいな木の浴槽に大変身。利用者さんにも大変好評です。



リフト浴



手すりがあるから立ちやすい

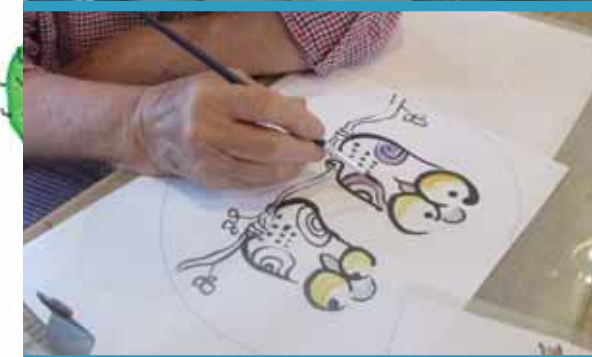
手づくりで手探りのコロナ禍の過ごし方

グループホーム 嬉楽家

入居者さんに今まで通り楽しんでいただけるように、季節ごとのレクリエーションを継続して行っています。夏には花火大会やスイカ割り、さらに夏祭りとして射的やボーリング大会を行いました。また、来月の十五夜に向けて満月をデザインした作品作りや、満月に見立てた黄色の風船を使用した風船バレーボール大会を行い大変盛り上がりました。おやつはもちろん、利用者さんと一緒に手作りしたお月見団子。こちらも大変、好評でした。

“笑う門には福来る”

入居者さんと職員と一緒に笑いながら、これからも元気に過ごしたいと思います。



デイサービスセンター 平庵(ちゃらん)

平庵には、多くの方が午後からのお出掛けを楽しみに来られています。コロナ禍の中、外出行事が自粛となり、ボランティアさんの日常的な来訪もお休みしている状況です。そこで、利用者さんに楽しんでいただくために室内で出来る催しを行っています。夏には利用者さん全員に浴衣を着ていただき、スイカ割り大会を行いました。今後は縁日を行い、景品獲得を目標に各テーブルで射的や輪投げ、魚釣りゲームを楽しんでいただけるように企画しています。転んでもタダでは起きない平庵の活躍に、乞うご期待!